

社団法人 北海道自然保護協会
会長 佐藤 謙 様

拝啓

一年で一番寒い時期とはいえ、日中の時間が日増しに長くなり、春が間近に迫っていることを感じる今日この頃です。

さて、貴協会を含む11団体から、平成18年2月1日付けで、旭川開発建設部宛の文書を頂戴いたしました。

ご承知のように、平成15年2月国土交通大臣により天塩川水系河川整備基本方針が決定されたことを受けて、現在、北海道開発局では、河川法の規定に基づき天塩川水系河川整備計画の策定作業を行っており、その一環として、学識経験等を有する方々から河川整備計画に対する意見を聴くために、平成15年5月に天塩川流域委員会を設置し、これまで11回の委員会を公開で開催し、ご議論いただいているところです。

今回も含めてこれまで貴協会等からいただきましたご意見等につきましては、本流域委員会の各委員に対して明らかにするとともに、ホームページ等においても公表しているところです。また、本流域委員会において治水、河川環境等に関する必要なデータを提供し、あわせてホームページ等においても公表しておりますので、これを見ていただければ大変有用かと思えます。こうした必要資料については、今後とも、公表していく考えです。なお、ホームページのアドレスは次のとおりです。

(http://www.as.hkd.mlit.go.jp/teshio_kai/teshio/index.html)

私どもとしては、引き続き情報公開に努め、公開の天塩川流域委員会の場で学識経験等を有する方々からご意見をいただき、また関係住民の意見を反映させる公聴会を開催してご意見を伺って、天塩川の自然環境の保全・形成に努め、流域住民の皆様が安心してこの地に生活できるよう、そのもととなる天塩川水系河川整備計画を策定していく所存ですので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

敬具

平成18年2月14日
旭川開発建設部長
森田 康志